

瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター
琵琶湖水質担当
平成11年2月22日 第47報

植物プランクトン

(網) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(黄鞭) <i>Uroglena americana</i>	120		
(黄鞭) <i>Dinobryon bavaricum</i>	60		
(黄鞭) <i>Pseudokephyrion</i> sp.	25		
(黄鞭) <i>Chromulina</i> sp.	5		
(黄鞭) <i>Chrysamoeba radians</i>	20		
(黄鞭) <i>Mallomonas akrokomos</i>	5		
(珪) <i>Melosira granulata</i> var. <i>angustissima</i> f. <i>spiralis</i>	5		
(珪) <i>Cyclotella glomerata</i>	1200		
(珪) <i>Skeletonema potamos</i>	10		
(珪) <i>Fragilaria crotonensis</i>	15		
(珪) <i>Asterionella formosa</i>	75		
(珪) <i>Synedra</i> sp.	25		
(珪) <i>Nitzschia acicularis</i>	20		
(珪) <i>Nitzschia</i> sp.	5		
(渦) <i>Peridinium berolinense</i>	10		
(褐) <i>Cryptomonas</i> sp.	20		
(褐) <i>Rhodomonas</i> sp.	540		
(み) <i>Trachelomonas oblonga</i>	20		
(緑) <i>Chlamydomonas</i> sp.	45		
(緑) <i>Golenkinia radiata</i>	25		
(緑) <i>Scenedesmus</i> sp.	20		
(藍) 藍藻綱	0	0.0	0.0
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	235	10.4	26.2
(珪) 珪藻綱	1355	59.7	53.3
(渦) 渦鞭毛藻綱	10	0.4	0.4
(褐) 褐色鞭毛藻綱	560	24.7	15.0
(み) みどり虫藻綱	20	0.9	0.2
(緑) 緑藻綱	90	4.0	4.9
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総細胞数	2270	総体積	8.36E+05
種類数	21	(μm^3)	

- 注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)
ただし*印の種は群体数(群体/ml)
- 注2) 優占種は が第1優占種、 が第2優占種
数字は各網ごとの占有率(単位:%)
- 注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から
試験的に推定した概算値である。

動物プランクトン

第 1 優 占 種		個体数 (個体/l)
輪虫類	<i>Synchaeta oblonga</i>	220

第 2 優 占 種		個体数 (個体/l)
輪虫類	<i>Polyarthra vulgaris</i>	200

* 個体数については、プランクトンネットで採取したものを直接検鏡して計測した。

植物プランクトン第1優占種

Cyclotella glomerata
(ヒメマルケイソウ)
珪藻綱



細胞は、横から見ると長方形に見えるが、真上から見ると円形に見える。その直径は4~10 μm と小さい。多数が鎖状に結合して群体をなす。

動物プランクトン第1優占種

Synchaeta oblonga
(ナガマルドロワムシ)
輪虫類



体は円錐形で足は短く、先端の爪は微小である。体長は225~345 μm 。体側は縦の糸線があるのが特徴である。

コメント: 植物プランクトンは、珪藻のヒメマルケイソウが最も多かった。動物プランクトンは、ワムシ類のナガマルドロワムシが最も多く、次いでワムシ類のハネウデワムシが多かった。